

読者プレゼント

アンケートに答えると、
抽選で**30名**様に
当たる!

えと うさぎ
干支張り子 かご入り招福 卯
矢羽根付・熊手付 (どちらか1つ)

野沢民芸 (西会津町)

「赤べこ」や「起き上がり小法師」で知られる「会津張り子」。定番ものから個性的なデザインまで、さまざまな張り子を手掛ける「野沢民芸」の「干支張り子」は、毎年数量限定で作られています。

今年の干支卯は、長い耳で福を集め、月(ツキ)を呼び込む幸運の使者として縁起がよいと人気です。



矢羽根付

熊手付

※種類は選べません

ご回答
お願いします!

県民の声ミニアンケート

Q あなたは「やさしい日本語」という言葉を聞いたことがありますか?
あてはまるものを1つ選んでください。

- A**
- ①聞いたことがあり、内容も理解している。
 - ②聞いたことはあるが、内容は分からない。
 - ③聞いたことがない。

12月号のミニアンケート結果

12月3日から9日は「障害者週間」です。あなたは、身体に障害のある方をサポートするため、障害のある方とともに社会参加することが認められている「補助犬(盲導犬、聴導犬、介助犬)」がどのような役割を果たしているかを知っていますか?

- ①知っている 552人
- ②知らない 183人

【応募締切】

2月28日(火)

※当日消印有効。当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。個人情報は賞品の発送にのみ使用いたします。お受け取りいただけない場合は、当選は無効となります。

■ はがき・Eメール・FAX・応募フォームのいずれかでご応募ください。

Eメール yume@pref.fukushima.lg.jp

FAX 024 (521) 7901

応募フォームはコチラ!▶



960-8670

県庁広報課
「ゆめだより」係
2月号応募

- 1 「県民の声ミニアンケート」の回答
- 2 興味を持った記事
- 3 本誌へのご意見・ご感想
- 4 県政へのご意見
- 5 住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号

補助犬の役割とは

補助犬とは目や耳、手足に障害のある方をサポートするため、必要な訓練を受けて認定された犬です。「盲導犬」は障害物を避けたり、曲がり角や段差を教えたりします。「聴導犬」は玄関のチャイムやクラクションなど、生活上必要な音を知らせます。「介助犬」は物を拾って渡すなどのサポートをします。

問 障がい福祉課 ☎024(521)7170

12月号のプレゼント応募者は743人(アンケート有効回答者数735人)でした。



再生紙使用



この広報誌は、再生紙と環境にやさしいベジタブルインキを使用しています。

つながる ふくしま ゆめだよりは「マチイロ」「マイ広報誌」でも配信しています。



マチイロ



マイ広報誌